



令和4年中の神奈川県内における特殊詐欺発生状況等について



令和5年1月版
神奈川県警察本部
生活安全総務課

1 特殊詐欺認知状況(暫定値)

	令和4年12月末			前年同期比	
	件数	構成比	被害総額	件数	被害総額
特殊詐欺	2,089	--	約43億4,700万円	+628	+約17億6,300万円
オレオレ詐欺(息子・孫などをかたって現金をだまし取る)	828	39.6%	約23億3,400万円	+362	+約11億500万円
架空料金請求詐欺(ウイルス除去費用など、架空の請求をする)	110	5.3%	約5億3,300万円	+20	+約2億3,500万円
融資保証金詐欺(融資しないのに、手数料などをだまし取る)	6	0.3%	約700万円	-2	±0
還付金詐欺(還付金手続とだまして、ATMへ誘導し振り込ませる)	745	35.7%	約9億6,200万円	+426	+約5億9,600万円
その他の手口	5	0.2%	約3,500万円	±0	+約500万円
キャッシュカード被害の合計	395	18.9%	約4億7,600万円	-178	-約1億7,800万円
預貯金詐欺(キャッシュカード手渡し型) (キャッシュカードを手渡して受け取ってだまし取る)	147	7.0%	約2億1,900万円	-145	-約1億6,200万円
キャッシュカード詐欺盗(キャッシュカードすり替え型) (キャッシュカードを封筒に入れさせ、別の封筒とすり替える)	248	11.9%	約2億5,700万円	-33	-約1,600万円

2 特殊詐欺被害者の傾向

	被害者												
	男性		女性		59歳以下		60歳代		70歳代		80歳以上		
特殊詐欺	2,089	601	28.8%	1,488	71.2%	70	3.4%	489	23.4%	619	29.6%	911	43.6%
オレオレ詐欺	828	179	21.6%	649	78.4%	3	0.4%	15	1.8%	244	29.5%	566	68.4%
預貯金詐欺	147	12	8.2%	135	91.8%	0	0.0%	27	18.4%	49	33.3%	71	48.3%
架空料金請求詐欺	110	66	60.0%	44	40.0%	32	29.1%	26	23.6%	39	35.5%	13	11.8%
融資保証金詐欺	6	5	83.3%	1	16.7%	5	83.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	16.7%
還付金詐欺	745	272	36.5%	473	63.5%	28	3.8%	415	55.7%	231	31.0%	71	9.5%
その他の手口	5	2	40.0%	3	60.0%	1	20.0%	0	0.0%	4	80.0%	0	0.0%
キャッシュカード詐欺盗	248	65	26.2%	183	73.8%	1	0.4%	6	2.4%	52	21.0%	189	76.2%

被害者の傾向を性別で見ると、女性が**約7割**を占め、年齢別では**70歳以上の方**が**約7割**を占めています。しかし、還付金詐欺の被害者は、60歳代以下の方が約6割を占めているので注意が必要です。

3 特殊詐欺だましの手口

(1) オレオレ詐欺

自宅の固定電話に電話を掛けてきて、息子や孫などを装い、「お金が入った鞄をなくした」「仕事で失敗してお金が必要」などと言って現金を用意させ、上司や同僚などを装う犯人が現金を受け取りに来る手口です。

(2) 架空料金請求詐欺

パソコンや携帯電話に「ウイルスに感染した」「●億円当選した」などと表示されたり、メールが送られてくるなどして、表示されている電話番号に電話をかけてきた相手に、ウイルス除去や当選金受取に必要な代金の支払い方法として、コンビニエンスストア等で**電子マネーを購入させ**、電子マネーの利用権利や金銭等をだまし取る手口です。

(3) 融資保証金詐欺

融資に関するメールやFAX等が届き、申し込みをすると、「審査は通ったが、**保証金が必要**です。」などと言われ、現金を振り込ませる手口です。



(4) 還付金詐欺

役所等をかたり「医療費（保険料）の払い戻しがあります。」「今日が期限です。」などと言って、ATMに誘導し、携帯電話で指示しながら、ATMを操作させて犯人の口座に振り込ませる手口です。
ATMでは、携帯電話を使用しない・通話しないようにお願いします。

携帯電話で通話しながらATMを操作している方を見かけたら、すぐ警察に通報してください。



(5) 預貯金詐欺・キャッシュカード詐欺盗

警察官、デパート、家電量販店、役所などをかたり、「あなたの名義のカードを使って高額な買い物をしている人がいる。」などと電話し、キャッシュカードの交換手続が必要などと言って、**キャッシュカードをだまし取る手口です。**

また、「新しいカードが届くまで、この封筒に入れて保管して下さい。」などと言って、封筒にキャッシュカードを入れさせ、隙を見て別の封筒とすり替える手口もあります。

4 特殊詐欺被害未然防止状況

阻止事例 1

「医療費の還付金がある。」との電話を受けた60歳代の方が、指定されたATMに行き、犯人と携帯電話で通話しながらATMの操作を始めました。

ATMの順番待ちをしていた方が、この様子を不審に思い、声を掛け、手続きを中止させるなどして、還付金詐欺の被害を未然に防ぎました。

阻止事例 2

犯人から「携帯電話がハッカーに乗っ取られている。調査費用としてコンビニで電子マネーを買ってきて下さい。」との電話を受けた80歳代の方が、言われた通り、コンビニに行き電子マネーを購入しました。

会計の順番待ちをしていた方が、この様子を不審に思い、声を掛け、架空料金請求詐欺の被害を未然に防ぎました。

このような未然防止事案が昨年は1,431件（前年比+337件）あり、過去最多の件数となりました。

5 警察からのお知らせ



本年も、特殊詐欺の被害を1件でも減らせるように皆様と連携し、様々な対策を行っていきたいと思いますので、引き続き、広報啓発活動や迷惑電話防止機能付き電話機の普及促進等に御協力お願いします。